



## 鳥取市総合教育センターだより

第1号 令和5年5月16日発行

〒680-0053  
鳥取市寺町 150 番地  
TEL 0857-36-6060  
FAX 0857-26-3878  
E-mail  
kyo-center@city.tottori.lg.jp

### 学びの木のもとに集う

所長 中村 礼子

総合教育センター入口には、学問の木と言われる楷<sup>かい</sup>の木があります。毎朝、「楷の木さん、おはようございます。」と心の中であいさつします。5月になり、青々とした若葉がしげる季節になりました。

各学校では、学級開き・授業開きから1か月たち、子どもたちと先生方がそれぞれの学びを繰り広げられていることと思います。そろそろ運動会に向けて練習が始まる学校も多いのではないのでしょうか。

鳥取市が平成30年度に中核市として教職員研修を担い始めて6年目となります。今年度も、第2期鳥取市教育振興基本計画の基本理念「“ふるさとを思い 志をもつ人づくり”を進め、“夢と希望に満ちた次代”をひらく」に向けて、ともに学び続ける教師をめざして教職員研修を実施するとともに、不登校やいじめの未然防止に向けた児童生徒の支援を行います。

総合教育センターには、研修企画係、児童生徒支援係、サポートルーム「すなはま・レインボー・かわはら」の教育相談員、スクールソーシャルワーカー、愛護センター指導員など、総勢28名の職員がいます。各関係機関と連携しながら、「子どもの元気のために 教師の元気のために 学校の元気のために」 職員一同力を合わせて取り組みます。

どうぞよろしく申し上げます。



#### 楷の木（かいのき）

中国原産の漆樹（ウルシ）科の落葉喬木。「楷」は、日本語の書体「楷書」の語源になっており、「つよくまっすぐ」「てほん」の意を表します。和名は「ナンバンハゼノキ」、または、「トネリバハゼノキ」とい、銀杏と同様に、雌株と雄株の区別があります。日本最初の庶民学校「閑谷学校」（岡山県）の楷の木は有名で、孔子ゆかりの地に植えられていることから、「学問の木」とも呼ばれています。

## 令和5年度努力点

一人一人の教育的ニーズに対応した教育を基盤として、学力向上、豊かなかかわりによる自己有用感の育成を見据えた教職員研修を企画・実施する。

## 職員体制

岡田康子 谷口 聡 米村立郎 野口尚志 山本孝子 長江昭彦 長石 彰

## 鳥取市教職員研修

「ふるさとを思い 志をもち 社会へはばたいていく  
子どもたちのために ともに学び続ける教師をめざして」

学校教育の充実をめざして、『研修で学校が変わる!』を合言葉に、ふるさと鳥取に根ざした教職員の育成に努めています。

研修後の復命、そして研修から得たアイデアの共有や活用の手助けになるように「Myアイデアシート」を作成しています。

今年は、様式をちょっとすっきりさせて、より活用しやすくなりました。

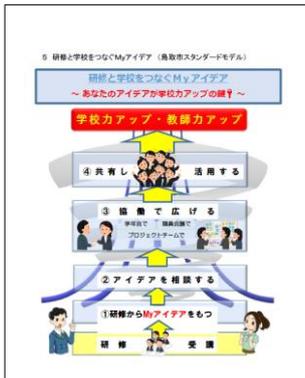
研修で浮かんだちょっとした「Myアイデア」でも構いません。ぜひ校内で共有してみましょう。時には相談してみることで、考えがより深まり、活用の幅も広がるかもしれません。

お互いのアイデアを活かして、もっと「教師力アップ・学校力アップ」に繋げていきましょう。

※オンライン研修で、違うクラスルームに入室してしまい、研修開始に間に合わない事例もありました。早目にログインを済ませ、研修に臨んでください。



あなたのアイデアが  
学校力アップの鍵!!



## 鳥取市GIGAスクール構想

昨年度から開設している「鳥取市GIGAスクール運営支援センター」をみなさんご存じでしょうか。

iPadや教員用パソコンといった機器の故障や不具合だけでなく、操作方法などお困りごとは何でもお尋ねいただけます。まずはご相談ください。

内容によっては、業者へ引き継いだり、市と連携を図りながら解決に繋がります。

また、故障等の場合は、受託業者である株式会社モリックスジャパンが学校へ訪問し、機器の受け渡しも行います。

この運営支援センターへは、管理職だけではなく教職員のどなたでも何度でもご利用いただけますので、お気軽にご利用ください。

ヘルプデスク (月～金 9:00～17:00)

☎0120-22-3641 ※通話料無料



## 児童生徒支援係

### 令和5年度 努力点

不登校をはじめ、いじめや虐待等、学校生活に困り感をもつ児童生徒への支援の充実

#### 1 職員体制について

児童生徒支援係では、それぞれの役割や専門性をいかし、学校や関係機関等との連携を図りながら、学校生活に困り感をもつ児童生徒への支援の充実を図ります。誰一人取り残すことのない教育の実現に向けて、相談支援体制の充実強化を図っていきます。

【指導主事】  
中澤達也  
瀧井 夏  
平本光利

##### 【スクールソーシャルワーカー及び担当中学校区】

護田彰一	…北中学校区	千代南中学校区	福部未来学園
三木かおり	…東中学校区	西中学校区	
岡本篤寛	…南中学校区	国府中学校区	
石田明広	…高草中学校区	中ノ郷中学校区	
金谷 博	…湖東中学校区	湖南学園	
虎井良一	…桜ヶ丘中学校区	江山学園	
坂本壽子	…河原中学校区	鹿野学園	
倉本一弘	…気高中学校区	青谷中学校区	



【教育指導員（少年愛護センター兼務）】  
小谷拓司 山本 亨 出井修一

【サポートルーム教育指導員】  
岩本英子 難波 栄 橋口恵美子  
国政教子 松ノ谷博 渡辺雅子

#### 2 ヤングケアラーの支援に向けた取組

ヤングケアラーとは、本来、大人が担うような家庭内の世話や介護等を日常的に担っている子どもです。家族の世話や介護等といった年齢や成長の度合いに見合わない重い責任や負担を負うことで、遅刻や早退、学習が遅れるなど、児童生徒の育ちや学校生活にも影響を及ぼしているケースがあります。つまり、ヤングケアラーは、本来守られるべき子ども自身の権利が侵害されている可能性があるのです。子どもが、子どもらしく生きる権利が守られ、自分自身もつ能力を最大限に発揮できることが必要です。

ヤングケアラーである子どもたちは、日常的に過度な家庭内のお世話を行うことが当たり前と感ずることがあり、誰かに相談する悩みでないと感じたり、相談しても状況は変わらないと考えたりする傾向があるとされています。特に家庭内のことであるため、そうかもしれないと思うものの確信が持てないことが多いのです。ただ、学校は、子どもが多く時間を過ごす場であり、ヤングケアラーである可能性に気づきやすい場でもあります。

そこで、今年度はスクリーニングにおいて、「ヤングケアラー」という項目を追記しています。疑われる場合には計上していただき、スクールソーシャルワーカーを通じて、関係機関等と連携し、具体的な支援のきっかけにしたいと考えています。該当するようなケースがある場合は、スクールソーシャルワーカーに御相談ください。

また、ヤングケアラーに限らず、不登校やいじめ、問題行動等のお悩みがある場合は、当センターでも相談を受け付けています。

こころの相談電話 0857-26-3877

月曜日～金曜日（祝日等は除く） 8:30～17:15

